

自然の恵みに感謝し
心から豊作を願う

御田植祭

毎年七月十二日に行われる 御田植祭は伊佐須美神社最大の祭りであると同時に、県内でも屈指の本格的な祭典です。伊勢の朝田植、名古屋熱田の夕田植と並び、会津高田の昼田植は古くから日本三田植に数えられています。

御田植祭は、三日がかりの神事で、七月十一日午後五時、伊佐須美神社庭上の芳の輪くぐりで幕をあけます。翌十二日には、町内の小中学校児童生徒約二千名による獅子追童子が伊佐須美神社南正門から掛声とともに町中へ駆けぬけ、稲作に害をおよぼす動物を追い払い無病息災が祈られます。そのあと神社境内では、佐布川地区の男性による早乙女踊り、西勝地区に伝わ



西勝の彼岸獅子